

3 収益事業の経営状況

県では、公営の収益事業としてモーターボート競走法に基づいて、競艇事業を実施しています。

競艇事業については、経理の明確化と収益の適正化を期するため特別会計を設けて運営しており、その収益金は一般会計に繰り出して、県民の福祉や教育の充実につながる諸事業の財源として有益に活用しています。

平成23年度下半期の入場人員は158,482人で、前年度下半期に比べ24,978人、18.7%の増加となりましたが、収入支出はほぼ横ばいとなりました。

最近5カ年の一般会計への繰出金の状況は次のとおりで、平成24年度当初予算においては5千万円の繰出金を予定しています。

平成19年度	2千万円	平成22年度	—
平成20年度	2千万円	平成23年度	1千万円（見込み）
平成21年度	1千万円		

